

# 安心安全な住みよいまちをめざして

平成26年度決算報告

一般会計歳出総額

# 112億2,800万4千円

一般会計の決算は、歳入117億3,830万円、歳出112億2,800万4千円で、差額5億1,029万6千円を平成27年度に繰り越しました。

## 会計別決算状況

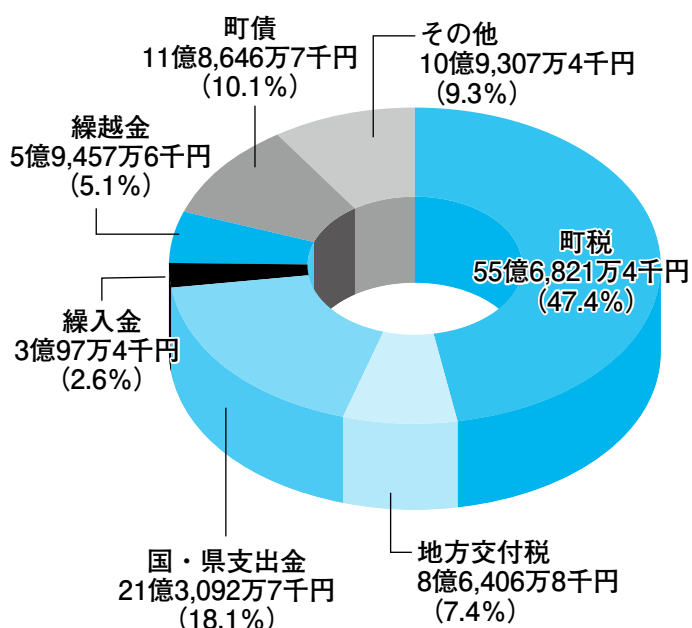
(単位：千円)

会計名	歳入	歳出	差引
一般会計	11,738,300	11,228,004	510,296
国民健康保険特別会計	4,593,132	4,281,823	311,309
公共下水道事業特別会計	861,574	832,991	28,583
中部特定土地区画整理事業特別会計	180,205	161,557	18,648
介護保険特別会計	1,982,320	1,956,286	26,034
後期高齢者医療特別会計	275,142	274,470	672
合計	19,630,673	18,735,131	895,542

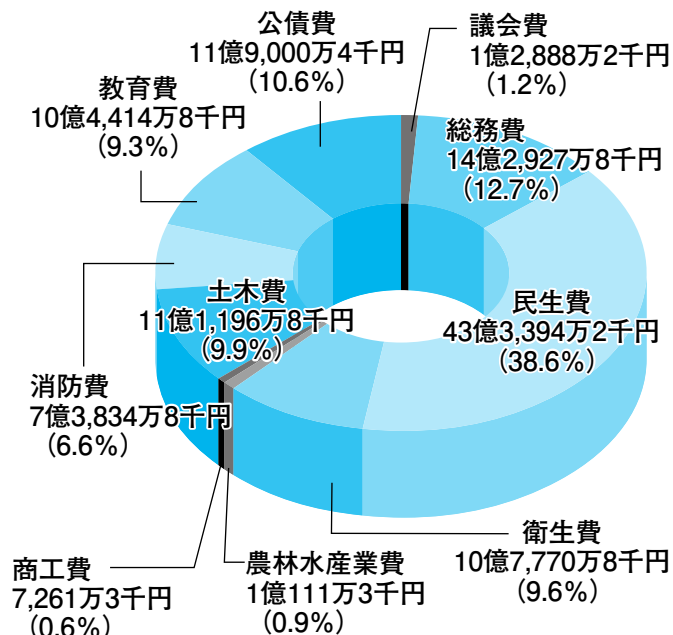
予算区分	収入	支出
水道事業	収益的	980,944
	資本的	698,014

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額647,513千円は、建設改良積立金、減債積立金等で補てんした。  
 収益的収支…水道水を供給するなどの営業面の収支  
 資本的収支…配水管の布設などの改良事業面の収支

## 歳入 117億3,830万円



## 歳出 112億2,800万4千円



# 町の財政状況



平成26年度決算統計をもとに、町の財政状況をお知らせします。

## 経常収支比率

92・8%

人件費、扶助費、公債費などの毎年継続して固定的に支出される経費が、町税、地方交付税などの経常的な一般財源総額に占める割合を経常収支比率といいます。

経常収支比率は、財政構造の弾力性を計る指標で、この数値が高いほど財政の弾力性がないことを示します。

町の比率は、前年度と比較し、2.6ポイントの上昇となりました。

## 実質公債費比率

10・2%

町が借り入れたお金（地方債）の元金および利子の償還に必要な経費を公債費といいます。

実質公債費比率とは一般会

# 平成26年度実施の主な事業

## ● 総合振興計画策定事業

6,772千円

## ● 放課後児童対策施設整備事業

110,310千円

## ● 観光振興事業

15,497千円

## ● いな穂街道整備事業

198,748千円

## ● 駅舎バリアフリー化事業

116,195千円

## ● 緑の保全・推進事業

47,186千円

## ● 総合センター耐震事業

201,053千円



小針北小学校内に新たに児童クラブ棟を建設し、高学年児童の受入開始と大規模クラブの解消を図りました。



さいたま緑のトラスト保全第13号地を取得し、「ふれあい・体験イベント」を開催しました。

総合センター耐震補強工事（1、2階部分）を実施し、利用者の安全確保が図られました。

## ● 旅券事務事業

1,937千円

## ● 各種がん検診等実施事業

47,628千円

## ● 消防救急無線デジタル事業

127,925千円

## ● 町税徴収事業

5,744千円

## ● 用排水路維持管理・整備事業

35,000千円

## ● 消防緊急車両（消防ポンプ自動車）購入事業

84,787千円

## ● 福祉三医療費支給事業

247,134千円

## ● 商工業活性化事業

12,157千円

## ● 小・中学校整備事業

73,664千円